

各種資産評価単価の訂正について

各種資産評価単価の訂正に伴う費用対効果への影響について

「治水経済調査マニュアル(案)各種資産評価単価及びデフレーター」の訂正(令和4年8月1日水管理・国土保全局河川計画課発表※1)に伴い、平成29年度・令和元年度・令和2年度に事業評価を実施した事業について、訂正単価を用いて便益の算出を行い、費用対効果への影響を確認。再算出の結果、B/Cが変わらないことを確認しました。

※1「各種資産評価単価及びデフレーター(平成19年度(2007年度)公表分～令和2年度(2020年度)公表分)」における各種資産評価単価の訂正について
https://www.mlit.go.jp/river/basic_info/seisaku_hyouka/gaiyou/hyouka/pdf/20220801_Teisei.pdf

評価年度	事業名	内容	B(億円)			B/C		
			修正前	→	修正後	修正前	→	修正後
H29(H26※2)	佐波川直轄河川改修事業	再評価	1,273	→	1,271	11.6	→	11.6
H29	高津川直轄河川改修事業	再評価	120	→	120	1.4	→	1.4
H29	吉井川直轄河川改修事業	再評価	1,167	→	1,167	8.5	→	8.5
H29(H26※2)	大山山系直轄火山砂防事業(日野川)	再評価	338	→	338	2.1	→	2.1
H29(H26※2)	大山山系直轄火山砂防事業(天神川)	再評価	474	→	474	4.0	→	4.0
H29	皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	再評価	3,675	→	3,673	3.4	→	3.4
R1	広島港海岸直轄海岸保全施設整備事業	再評価	3,222	→	3,218	10.6	→	10.6
R1	旭川直轄河川改修事業	再評価	7,403	→	7,401	120.1	→	120.1
R2	千代川直轄河川改修事業	再評価	1,159	→	1,160	8.1	→	8.1
R2	天神川直轄河川改修事業	再評価	3,944	→	3,945	25.4	→	25.4
R2	日野川直轄河川改修事業	再評価	2,853	→	2,853	30.5	→	30.5
R2	江の川直轄河川改修事業	再評価	2,370	→	2,370	4.7	→	4.7
R2	芦田川直轄河川改修事業	再評価	1,235	→	1,235	11.4	→	11.4
R2	太田川直轄河川改修事業	再評価	1,383	→	1,383	4.2	→	4.2
R2	小瀬川直轄河川改修事業	再評価	357	→	357	4.9	→	4.9

<参考>

※2 費用対効果分析実施判定により、分析の効率化を実施したため前回評価年度を対象として確認を実施

R1	旭川中上流ダム再生事業	新規	806	→	806	2.9	→	2.9
----	-------------	----	-----	---	-----	-----	---	-----